

2020年2月22日

日本熱帯農業学会 会長 縄田栄治

ご存知の通り、全国各地、特に首都圏において新型コロナウイルスの感染拡大が続いております。この状況において、講演会開催校だけでは十分なリスク管理・感染予防対策が難しい状態にあります。大変残念ではありますが、3月17日、18日に東京農工大学で開催を予定しておりました第127回講演会・総会を中止することとしました。

発表課題については、発表を行ったこととして扱い、要旨集として「熱帯農業研究 第13巻別号1」を3月17日に発行・発送できるよう編集作業を進めております。発表代表者（および希望者）の皆様には、要旨集に払込用紙を同封し、1部2,000円（送料込）を請求させていただきます。また、発表代表者にはすでに連絡しておりますが、発表要旨を取り下げ（他学会や次回の講演会などで発表する等）というご意向をお持ちの方は、2月24日（月）の正午までに第127回講演会事務局（ft9253@go.tuat.ac.jp）までお知らせください。

なお、幹事会および講演会前日（3月16日（月））に予定しております評議員会につきましては、余程事態が悪化しない限り、開催する予定でおります。関係者各位には多大なご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

総会等の今後の方針については、学会WEBページにて報告いたしますので、ご確認いただきますようお願い申し上げます。